

バス停時刻表^{プラス}+

利用者にわかりやすく 事業者によさしく バス時刻表WEBアプリ

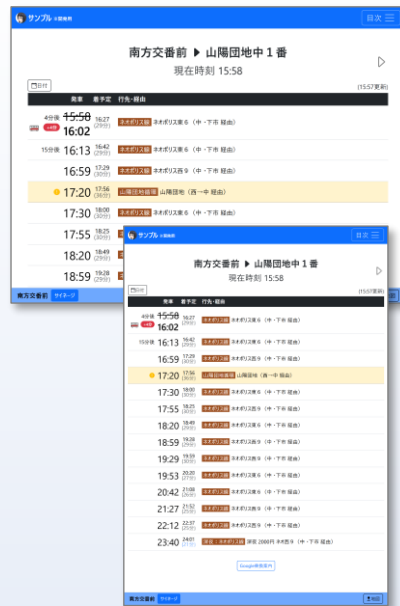
GTFS／GTFS-RT対応

- アプリのために別のデータを作る必要なし
- 公開GTFSを更新すれば、アプリに自動で反映
- ダイヤ改正またぎも正しく表示

手軽なSaaS型

- 公開するドメインやサーバの用意は不要
- 各種設定は事業者向け管理画面で
- 修正・改善された最新版アプリを常に使える

公式サイト … <https://busplus.jp>
「バスプラ」で検索



[便を選んで詳細表示](#)

バス現在地の目安を表示、運賃表示にも対応。
GTFS-RTのアラートも表示されます。

サインージモード

選んだバス停から発車する全便を表示。
サイネージ風の接近情報で、よりわかりやすく。

幅広い環境に対応

機種の違いスマホ、タブレット、PC
など、環境に関わらず同じ1つの
URLで対応可能。
利用者への告知もシンプル。

■採用例

- ・「あおもりマイ時刻表」
…青森市営バス（青森県）
- ・「マイ時刻表」
…とさでん交通ほか（高知県）
- ・「せんナビ」
…船木鐵道（山口県）

※そのほか、複数事業者様に
テストにご協力頂いています。



■導入手順

1 テスト版を開設いたします

オレンジ工房、または、SujiyaSystemsまでご連絡ください。テスト環境を準備いたします。
「テスト版」の表記が付きますが、機能は変わりません。

2 無償試用で十分にお試しください

データの適合や実際の表示、管理画面など、十分にご確認ください。
試用期間は半年程度が目安ですが、延長可能です。
事業者様からお申し出がない限り、こちらから有償版をお勧めすることはありません。

3 ご納得いただけたら、有償利用でご支援ください。

ご契約後、「テスト版」の表記を削除いたします。また、アプリ名、テーマカラーなどのカスタマイズが可能です。
無償試用時と同じURLをそのまま使っていただけます。

⚠ 導入の前提条件

- ◆ 対象のGTFSデータを、公開(URLでアクセスできるように)していただく必要があります。
- ◆ バスの現在地や遅れ具合をアプリに表示するには、GTFS-RT形式のバスロケ情報も、同様に公開していただく必要があります。
- ◆ 公共交通オープンデータ協議会が運営する、ODPTデータセンターを使ったGTFS/GTFS-RTの取得にも対応しています。<https://odpt.org>
- ◆ ご不明な点はお問い合わせください。

■費用(参考額)

		初期設定	利用料月額	利用料年額 (一括払い割引)
ライト版 (バスロケなし)		¥50,000	¥10,000	¥100,000
通常版	対象バス 20台程度	¥100,000～	¥20,000～	¥200,000～
	対象バス 100台程度		¥100,000～	¥1,000,000～

※サーバ負荷の目安として表示対象のバス台数を伺っています。100台以上はご相談ください。
※GTFSデータが複数に分かれる場合は、対応可能かどうかも含めご相談ください。
※上記は参考であり、実際の費用は個別の事情を加味してご相談の上決定いたします。
※別途消費税がかかります。インボイス対応しております。

オレンジ工房について

岡山県でシステム開発を行っている個人スタジオです。宇野バス(宇野自動車株式会社)様の時刻表アプリ「じぶんバス停」のシステム開発を担当しています。
じぶんバス停のアイデアを元に、宇野バス様・Sujiya Systems様のご協力をいただき、汎用版として開発したのが本アプリです。
乗る方に「時刻も遅れもすぐ分かるし、だったらバスもアリ?」と思っていただけのアプリを目指して、改善しています。
今後も運営を続けるため、ご支援をいただければ幸いです。

バスプラ（バス停時刻表プラス）<https://busplus.jp>
開発・運営：オレンジ工房（担当：岸 kishi@orange-factory.com）
協力：宇野自動車株式会社 / Sujiya Systems